



平成26年4月4日

各 位

上場会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 炭井 孝志
 (コード番号：2915 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役 村田 隆
 電話番号 03-5962-7777

業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年5月9日に公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成26年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	55,500	2,720	2,580	1,420	99.92
今回修正予想 (B)	57,000	2,300	2,150	1,140	80.22
増減額 (B-A)	1,500	△ 420	△ 430	△ 280	—
増減率 (%)	2.7	△ 15.4	△ 16.7	△ 19.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	54,533	2,778	2,574	1,409	99.16

平成26年3月期 通期個別業績予想数値の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	47,200	2,400	1,230	86.55
今回修正予想 (B)	47,800	2,030	940	66.15
増減額 (B-A)	600	△ 370	△ 290	—
増減率 (%)	1.3	△ 15.4	△ 23.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	46,344	2,502	1,213	85.38

業績予想の修正理由

(1) 連結業績予想の修正理由

売上高につきましては、すでに決算短信の定性的情報で開示しております通り、平成25年3月期からスタートしました『中期経営計画Ⅳ（フォース）2012-2014』における分野別・業態別チームの取り組みが着実に成果をあげたことにより、当初予想を上回る見込となりました。

利益につきましては、穀物相場が高値圏で推移し、また為替の円安進行により、食用食物油をはじめとした海外産原料の調達価格が上昇したことに対して、徹底的なコストダウンによる吸収を実施するとともに、価格改定も進めることで利益確保に努めてまいりました。しかしながら、夏場の記録的な猛暑により鶏卵相場は近年にない高騰が続いており、想定以上に原料コストが上昇したことにより、当初利益予想を下回る見込となりました。

なお、配当につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました予想（期末11円、年間21円）からの変更はありません。

(2) 個別業績予想の修正理由

個別業績予想につきましては、連結業績予想の修正と同じ理由であります。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上